

共同祈願 — 執り成しの祈り

主日のミサ

シノドス総会の開会に先立つ年間第 25、26 主日（A 年）にあたり、共同祈願のいくつかの意向を提案します。

シノドスの旅の新たな段階を前にする教会のために祈ります。そのうちに生きて働く福音の存在によって、たとえ話のぶどう園のように教会が、人生に意味を求めるすべての男女にとって居場所、ことば、そして希望の息吹を見いだし、活力ある場所となれますように。

司教たちとシノドス総会のすべての参加者のために祈ります。彼らが聖霊に耳を傾けることから提言が生まれ、神の民全体が、交わりのダイナミズムのうちに、教会生活に真に参加していることを実感し、世界における福音の新しさの生きた魅力的なあかしとなることができるよう。

神学者たちのために祈ります。知恵と啓示のたまものが、シノドス総会の働きに対する彼らの貢献に伴い、信仰のたまものがすべての神の民のうちにいのちを得ることができるよう。

真理と真のあかし、具体性と霊性を求める若者たちのために祈ります。シノドスの旅の結果として、現代世界の諸課題のただ中で、教会の生活と宣教にますます深くかかわるようになり、イエスとの出会いから湧き出る希望を、その若さにふさわしい熱意をもって多くの人々に分け与えることができるよう。

全世界のキリスト教共同体との交わりのうちに、ここに集うわたしたちのために祈ります。イエスのからだと血のうちに、一人ひとりにもたらされる主のいつくしみを味わうことによって、主から隣人に対する新鮮なまなざしを受け取り、わたしたちが生きる世界において寛大さのあかし人となれますように。